

花壇苗・野菜苗の生産技術研修会を開催

【平成31年2月6日掲載】

J A 広島市豊平花き部会(部会長:中本真智男氏(なかもとまちお)部会員 29名)は、1月18日に北広島町のどんぐり荘で、苗生産者と関係者の計30名が参加した花壇・苗野菜苗の生産技術研修会を開催しました。本研修会は、農業経営のICT活用や農業技術センターの省力化技術の紹介と参加者間の情報交換を目的としています。

研修会では、ウォーターセル株式会社から、農業経営のICT活用について農業支援システム「agri-note(アグリノート)」の講習を受けました。agri-noteは、日頃の農作業を簡便に、わかりやすく記録するツールであり、PDCA(計画、実行、確認、行動)サイクルを機能させる手助けとなります。

農業技術センターからは、灌水の省力技術「底面給水装置」について、従来の手灌水と比較して、60%の作業時間削減が可能で、施工も自分でできるため低コストで導入できることを紹介しました。

こうした説明に対して、多くの質問が出され、導入に関心が高いことが伺われました。また、多くの生産者が活発に情報を交換する機会となり、「とても勉強になった」、「いろいろなテーマで研修をして欲しい」という意見を頂きました。



【講演中の様子】